

204KI・304KI・504KI

スマート隔壁ホルダー

両側面隔壁型

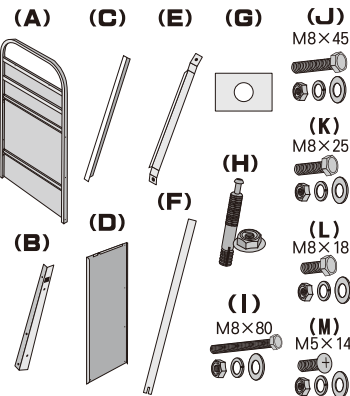
組立に必要な工具等

- ◆スパナ
- ◆ドライバー(+)
- ◆ハンマー
- ◆ドリル(3.6φ、コンクリートドリル 8.5φ)

付属品

組立前に必ずご確認ください。

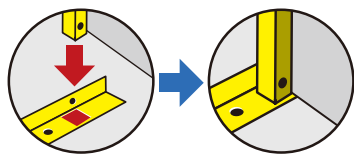
- (A) 背面隔壁パネル付アーチ型支柱 ×2
- (B) 接地アングル ×4 (内角座金付 ×2)
- (C) 補強傾斜アングル ×4 (内角座金付 ×2)
- (D) 側面隔壁パネル ×2
- (E) 側面隔壁パネル補強棧 ×2
- (F) アルミ製フィン ×1
- (G) アルミ製角座金 (小) ×2
- (H) アンカーボルトセット ×8
- (I) ボルトナットセット(M8×80) ×2
- (J) ボルトナットセット(M8×45) ×6
- (K) ボルトナットセット(M8×25) ×1
- (L) ボルトナットセット(M8×18) ×7
- (M) パネル補強棧取付用ビス (ナベM5×14) ×2



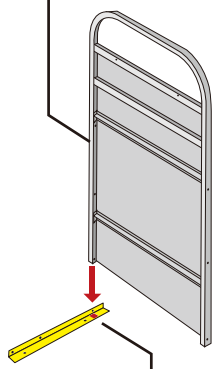
① 接地アングル(左)の配置

(A)背面隔壁パネル付アーチ型支柱を上のように(B)接地アングルの四角の孔に支柱を差し込む。

※施工は出来るだけ2人以上で行ってください。1人で組立てる場合は倒れない様に壁などにもたれさせ安全に作業してください。



(A)背面隔壁パネル付アーチ型支柱



(B)接地アングル

② 補強傾斜アングルの配置

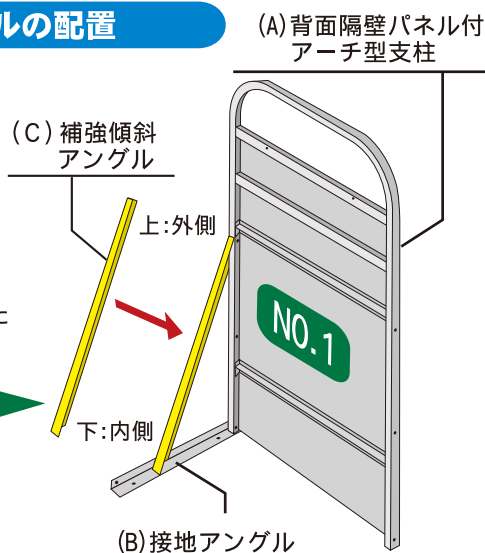
配置された(A)背面隔壁パネル付アーチ型支柱に(C)補強傾斜アングルを仮置きする。次の工程で側面隔壁パネルと一緒に取付ける。



補強傾斜アングルの斜めにカットされた方が下になります。

NO.1

を使用してください。
※接地アングルと補強傾斜アングル等が入っている袋に記載されています。



(A)背面隔壁パネル付アーチ型支柱

(C)補強傾斜アングル

上:外側

下:内側

(B)接地アングル

③ 側面隔壁パネルの取付け(左)

(D)側面隔壁パネル

(A)背面隔壁パネル付アーチ型支柱

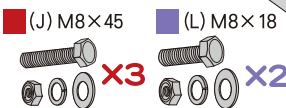
(C)補強傾斜アングル

接地アングルの内へ入れる

(B)接地アングル



(D)側面隔壁パネルを、(A)背面隔壁パネル付アーチ型支柱、(B)設置アングル、(C)補強傾斜アングル、を同時に取付ける。同時にアーチ型支柱と側面隔壁パネルとの隙間を無くすために、(G)アルミ製角座金(小)を上記図の様にボルトナットセットの間に挟み込み止めてください。



(J) M8×45 ×3

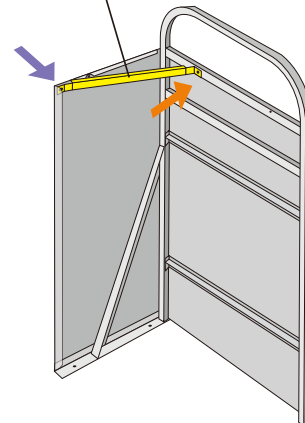
(L) M8×18 ×2

(G)アルミ製角座金(小)

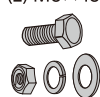
④ 側面隔壁パネル補強棧の取付け

(E)側面隔壁パネル補強棧

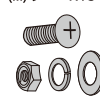
(E)側面隔壁パネル補強棧を取付けます。



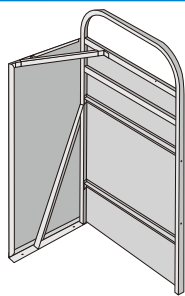
×1
(L) M8×18



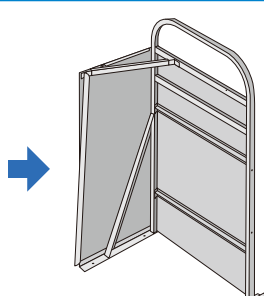
×1
(M)ナベM5×14



⑤ 背面隔壁パネル付アーチ型支柱の接続



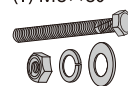
(B)接地アングルを前工程の要領で、配置する。



(B)接地アングルを配置する。

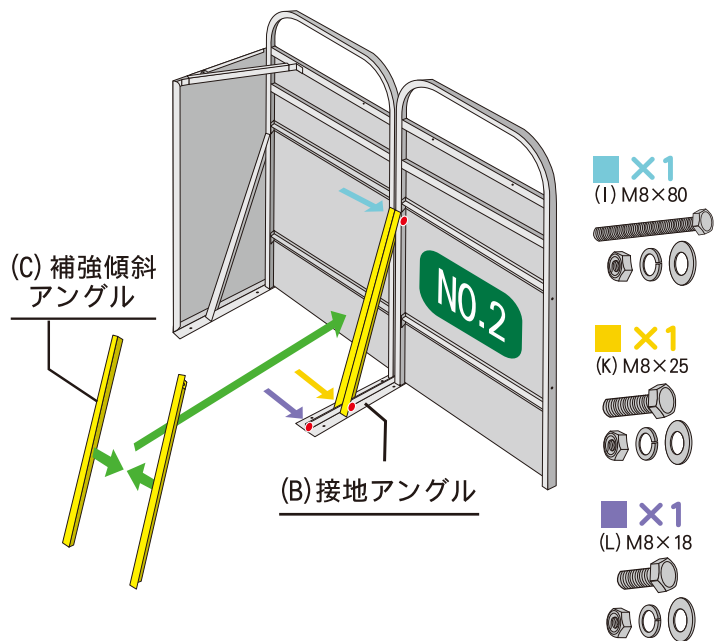


×1
(I) M8×80



左右の(B)接地アングルを配置し、下部をボルトナットセットで固定する。
※(I) M8×80

⑥ 補強傾斜アングル (角座金付) の取付け

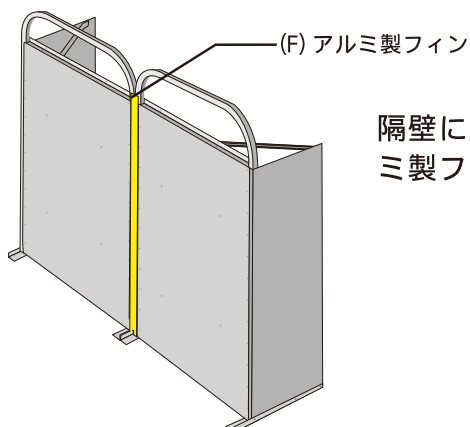


左右 2 本の (C) 補強傾斜アングルを図の様に (B) 接地アングルを挟む様に配置し、ボルトを取付けて行います。

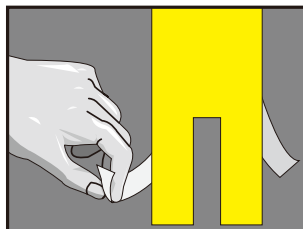
⑦ 側面隔壁パネル・補強棧の取付け (右)



⑧ アルミ製フィンの貼り付け

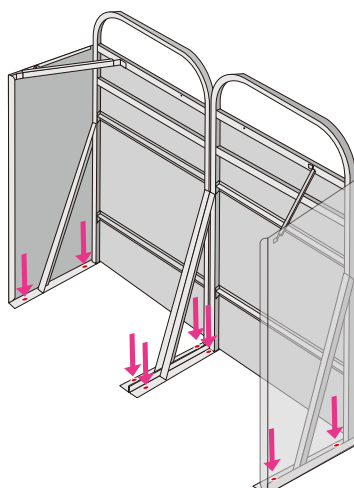


隔壁にするため外側から背面支柱の隙間に (F) アルミ製フィンを貼り付けて行きます。



◀両面テープの先を剥がしておき、先を貼り付け、下から上に両面テープの剥離紙を剥がしながら貼り付けて行きます。

⑨ アンカー固定



組立終了後、ボンベホルダーの設置箇所に置き、アンカーの位置を確認してドリル径 8.5mm の穴をあけて (H) アンカーボルトセットで固定する。

※ボンベホルダー設置箇所は、必ず事前に厚み 10cm 以上のコンクリートを施工しておいてください。



高橋産業株式会社 ご注文・お問い合わせはこちら

〒615-8241 京都市西京区御陵谷町 35-11
TEL 075-391-1011(代) FAX 075-391-1015



TEL 0120-50-72-72

FAX 0120-1-365-46
e-mail ts@utic.jp